

イナホールを改修	2
日曜議会を開催	6
チョットのぞいてみました <small>傍聴者の声</small>	12
追跡 あの質問 その後は	13



いながわ

議会  
だより

第140号

平成23年(2011年)8月1日

# 文化体育館イナホール改修工事

## 総額1億1000万円

**第355回 6月定例会**  
 第355回定例会を6月10日から24日までの15日間開会し、専決処分2件、人事案件1件、条例改正3件、請負契約1件を審議し、いずれも全会一致で原案どおり承認・可決したほか、請願7件（継続審査分を含む）のうち1件を採択し6件を不採択とした。  
 また、6月19日には今年で10回目となる日曜議会（一般質問）を開催した。（詳細は6～12ページ参照）



改修工事がされるイナホール

**工事請負契約**  
 老朽化に伴い文化体育館を改修  
 （契約金額）約1億1000万円  
 （履行期間）着工 平成23年6月27日 完成 平成24年3月25日  
 （主な工事箇所）音響・照明など

**人事案件に同意**  
 固定資産評価審査委員会委員  
 任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員の選任に同意。  
 森田寛子さん

**条例の一部改正**  
 職員の互助共済制度に関する条例及び職員の給与

**専決処分**  
 町税条例の一部改正（主な改正項目）東日本大震災の被災者な

**消防団条例**  
 消防団員の実員と定員の整合を図るため、定員「442人」を「422人」に改める。  
 福祉医療費の助成に関する条例  
 新たに小学校4年生から6年生の入院以外の療養に係る医療費の一部を助成

**に関する条例**  
 国の法改正により、兵庫県町村職員互助会  
 一般財団法人 兵庫県市町村職員互助会に名称変更。

**国民健康保険条例の一部改正**  
 どの負担軽減を図るため、雑損控除、住宅借入金、固定資産税の特例を設ける。  
 基礎課税額を50万円から51万円に、後期高齢者支援金を13万円から14万円に、介護納付金分を10万円から12万円とする。  
 （主な改正項目）

**高齢者の生活実態に見合う年金引き上げに関する意見書の採択を求める請願**  
 世代間扶養の仕組みで成り立つ公的年金制度では、高齢化率の上昇に伴い高齢者を支える現役世代の負担感が増している。現役世代の所得が低下する傾向にある中で、高齢者の生活実態に見合う年金引き上げなどを行うことは現役世代とのバランスを欠くことになり、広く理解を得る議論が望まれる。  
 無年金者や低年金者に生活支給として最低限の生活ができる保障をしてもらいたい。高齢者の生活実態を見た中で、年金を国が責任を持って支出するべきである。

結果 いずれも不採択（賛成2・反対13）  
 ◎請願者（4件ともに） 全日本年金者組合 兵庫県本部 猪名川支部

### 意見書を提出

「30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充」を求める意見書に関する請願

◎請願者 連合川西・猪名川地区連絡会

**結果** 採択（全会一致）  
**「意見書」を国へ提出**

**要旨** 将来を担い、社会の基盤づくりになる子どもたちへの教育は極めて重要である。ゆたかな教育環境を整備するために、30人以下学級を推進し、教育の機会均等と水準の維持向上をはかると共に、自治体間の格差を生じさせないため、義務教育費国庫負担制度の堅持と共に、国庫負担割合を2分の1に還元すること。

### 〈付託委員会 総務文教常任委員会〉

TPPの参加に反対する意見書を国に提出することを求める請願

◎請願者 新日本婦人の会 猪名川支部

日本は世界と貿易を活発に行うことで、今日の地位を築いてきた。もし日本がTPPに参加しなければ、輸出産業への影響は大きく、国内雇用は81万人が職を失うとの予測もある。  
 TPPに参加することによって、農林水産省の試算では食料自給率が40%から13%に下がると予測している。農業をさらに自由化することは国民全体がマイナスであるとの結論に達する。

### 受理した請願・討論

環太平洋連携協定の参加に反対する意見書を国に提出することを求める請願

◎請願者 全日本年金者組合 猪名川支部

国が基本的な方針や政策を打ち出しておらず判断できる状況にない。環太平洋連携協定に参加して日本の立場や意見をのべ、日本人の長所である物づくりを生かせる製造業の発展を目指すことが最重要施策の一つであり、雇用の拡大につながる。  
 参加に反対している地方議会も多くあり、慎重な対応を求めるといった意見も採択されている。昨年、全国農業協同組合中央大会でも、参加に反対することを確認。

結果 いずれも不採択（賛成2・反対13）

最低保障年金制度の制定に関する意見書の採択を求める請願

◎請願者 猪名川支部

明らかに新たな財源が必要になることから、年金制度だけでなく社会保障費全体で年金保険料の財源をどう確保するのか、消費税も含めた税制改革論議が必要である。  
 財源がないのではなく、どこから集め、どこへ使うのかをまず論議しなければならない。国民の命を守る姿勢を何よりも大事にするならば、消費税に頼るということは論外である。

後期高齢者医療制度廃止に関する意見書の提出を求める請願

◎請願者 猪名川支部

現役若者世代と高齢者の費用負担関係が不明確であり、もとにもどせば、運営していた市町村の財政がもたない可能性がある。廃止する国の方向性については、国民的コンセンサスは得られていると考える。  
 財源については、出と入りをしっかりすれば世代間不公平などの問題ではなく、国民が安心できる制度はつくれる。受益者負担という名のもとに国民に押しつけて、この制度が続いている現状をしっかりと見てもらいたい。

70～74歳の医療費窓口負担引き上げ方針の撤回を求める意見書採択についての請願

◎請願者 猪名川支部

高齢者の加入割合が高く高医療費体質にある国民健康保険の構造的な厳しさをふまえ、国に対して大幅な引き上げを求めるのではなく、将来にわたり安心して医療が受けられるよう国保財政の実態に即した国庫負担の充実について求めていかなければならない。

全体的にお金の使い方を見直すべきであり、国民負担を押しつけ世代間公平と言いながら結局格差をつくっている。国がしかるべき措置をとることは当然の理である。

総務文教

消防団員を削減

今後の計画は

6月13日、委員会を開会。付託議案を審査。

主な質疑は次のとおり。

**職員**の互助共済制度に関する条例及び職員の給与に関する条例の一部改正

**Q** 一般財団法人兵庫県市町職員互助会に名称変更されたことによる違いは。

**A** 一般財団法人設立の登記がされたことによる名称の変更であり、事業内容については変更はない。

**消防団条例の一部改正**

**Q** 団員が削減される中、いつまで現状の31分団を維持するのか。

**A** 以前、各自治会長と分団長と協議した中では、しばらくは現状を維持してほしいとの意向であった。団員が最終目標の407人になるまでは、引

き続き現体制を維持していきたい。

**Q** 31分団31台のポンプ積載車の維持管理や更新も必要である。今後の分団の統合など、体制について早く考え方を示す必要があると考えるが。

**A** 統合などにより積載車を減らした場合、応援体制面で支障がでること

も考えられるので、今後、町にとって最も適した体制となるよう、消防団幹部と協議していきたい。

**(いずれも全会一致で可決 請願を審査)**  
 TPPに関する請願2件を審査  
**(いずれも賛成1・反対6で不採択)**  
 (詳細は3ページ参照)

消防団員数の内訳 (単位:人)

団本部	4		
原	15	万善	10
内馬場	12	槻並	17
民田	9	木津上	15
上阿古谷	16	木津	12
下阿古谷	9	朽木	12
北田原	18	林田	8
南田原	12	笹尾	17
北野	11	清水	15
紫合	19	清水東	13
柏梨田	11	仁頂寺	8
上野	15	島	16
広根	24	鎌倉	14
銀山	9	杉生	18
猪淵	12	西畑	12
肝川	10	柏原	19
差組	10	計	422

※朽木=栢原・木間生

生活建設

4~6年生の通院医療費助成を拡充

6月14日、委員会を開会。付託議案を審査。

主な質疑は次のとおり。

**福祉医療費の助成に関する条例の一部改正**

**Q** 条例改正の内容は。

**A** 現行制度では、入院以外では、0歳児から就学前までは無料、小学校1年生から3年生までは1回800円で月2回までの負担、4年生以上へは入院以外に係る医療費助成は無い。入院は、0歳から中学生まで自己負担は無料となっている。

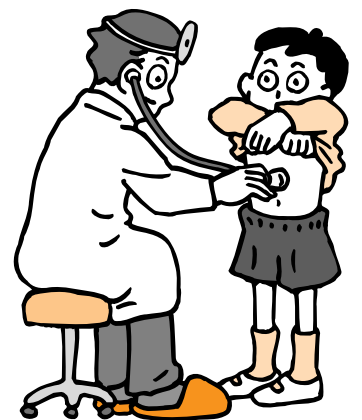
改正後は小学校4年生から6年生までの入院以外の自己負担3割を2割に引き下げる。

**Q** 県制度の改正は町の負担軽減となるのか。

**A** 町の助成をカバーす

るものではない。条例改正による負担額は年間255万円を想定しており、2分の1が県補助となるので、町負担額は127万5千円と見込んでいる。

**(全会一致で可決 請願を審査)**  
 ・高齢者の生活実態に見合った年金引き上げ  
 ・最低保障年金制度の制定  
 ・後期高齢者医療制度廃止  
 ・70~74歳の医療費窓口負担引き上げ方針の撤回を求める意見書採択についての請願4件を審査  
**(いずれも賛成1・反対6で不採択)**  
 (詳細は3ページ参照)



# 変わる県道切畑猪名川線 工事は住民の安全第二で

5月9日、委員会を開  
会。

会・会議などの開催状  
況

(説明事項)

1 新名神高速道路の進  
捗状況と主な工程

4 県道切畑猪名川線の  
改良工事に係る状況

2 猪名川地区対策協  
会の開催状況

県道切畑猪名川線の工  
事に関する質疑

3 通過自治会内の説明

Q 西ヶ平橋付近は川に



橋梁部と下部工の現場視察(県道切畑猪名川線西ヶ平橋付近)

沿ってカーブが多く、幅  
員も狭小だが、法線や幅  
員は。

A 西ヶ平橋から大島橋  
の間は、ほぼ直線となる。  
幅員は現況約4メートル  
を7メートルに拡張。

Q 本線の橋梁部と18基  
の下部工は同時進行か。

A 工事進行の関係上、  
本線工事と同時施工する。

Q 地元業者の参入は。

A 事業者のNEXCO  
西日本や、施工者の大林  
組と調整を進める。

Q なぜ通行止めに変わ  
ったのか。

A 本年1月の時点では  
極力通行止めしない方向  
であったが、岩盤の崩落  
が危惧されることから安  
全第一の措置として変更  
した。

## 23年度 定例会の日程

- \* 9月定例会  
9月2日(第1日)  
9月9日(第2日)
- \* 臨時会  
10月6日～7日
- \* 12月定例会  
12月9日～22日
- \* 3月定例会  
24年2月24日～3月26日  
※議事の都合により変更することがあります。

## 会議録の閲覧

本会議・委員会の会議録は、議会事務局・図書館・日生連絡所・六瀬連絡所で閲覧できます。

また、ホームページからも一部の会議録をご覧になれます。

## 議長交際費の閲覧

閲覧内容は、支払日、支払目的、金額などで、相手先については原則公開ですが個人情報を含む場合は非公開となります。

4月分以降を3カ月毎にまとめ、最終月の翌月末に閲覧できます。

閲覧を希望される方は、議会事務局で閲覧受付簿に必要事項を記入していただければ閲覧できます。

## あなたも議会・委員会を 傍聴しませんか

議会では、身近な問題などを議論しています。

まちづくりを一緒に考えてみませんか。傍聴の手続きは簡単で、当日、事務局で受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。

(議場20名、委員会室10名まで)



尾川 悦子議員

## Q 大震災後の情報課題への対応は

### A 災害対策本部に情報部を新設

図上演習での課題であった「情報伝達・共有」への対応が急がれるが、体制の見直しは。

**総務部長** 職員の防災時の態勢を定めている「猪名川町職員防災態勢」の修正において、災害対策本部に「情報部」を新設し、マスコミ対応も含めた情報関係の整理を専門に実施する。職員への伝達は緊急メールの一斉送信システムの導入を予定。今後は自治会長など地域への情報伝達システムも導入を検討し進める。

大震災時、住民が一番不



新聞折り込みと郵送で配布している広報紙

安に思ったことは、情報が入らなかったことだったと聞いた。安全・安心に関して伝えたい情報を伝える有事の際の情報伝達方法を含め、新聞購読者が減少し、郵送配布件数が増加している広報紙など配布方法の見直しは。

**企画部長** 新聞折り込みと郵送で配布しているが、現在の手法に加え様々な形が考えられることから、配布日数の問題や費用、またその形態が地域の安全・安心に寄与することができているものなども含め、今後研究していく。

#### 旅費の日当支給額

旅行先市町村名等	日 当	
	議員及び常勤の特別職	一般職の職員
A 川西市、宝塚市、篠山市、能勢町	支給しない	支給しない
B 尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、三田市、豊中市、箕面市、池田市、豊能町	1,300円	1,100円
C その他の市町村	2,600円	2,200円

(職員の旅費に関する条例施行規則より)



合田 共行議員

## Q 時代にあつた住居手当及び旅費日当を

### A 時代の要請に応えられる制度に努める

普通財産の貸付状況は。

**総務部長** 平成22年度は25件。貸付先は、自治会、JA兵庫六甲、商工会、社会福祉法人あかねなどで、免除が10件、貸付金額は97万2886円。

職員組合事務所の賃料は発生しているのか。

**総務部長** 行政を円滑に運営していくため、職員組合の協力が必要で、組

合からも強く申し出があり、発生していない。

今後の行政財産の位置づけを明確に示すべきたが。

**総務部長** 公共施設のあり方、必要性など、全町的な観点から検討する。

給与項目の見直しについては、従前から給与体系及び人事制度のあり方など、何回となく提案・提言をしてきたが、今回は時代に合った住居手当並びに旅費日当の見直し、または廃止を求めらる。

**総務部長** 自宅に係る住居手当の廃止に向けて、町職員組合と交渉している。一方、日当は現時点では見直しの考えはない。しかし、指摘のとおり、時代背景や実費弁償に対する考え方も変化。時代の要請に応えられる制度に努める。

その他の質問  
・危機管理について

# Q 職員定数の基本的考えは

## A 定員適正化計画に基づき実施



丸山 純議員

本町職員は今年4月で257人であり、住民千人当たりの職員数を8人以下と定めているが、近隣の宝塚市と三田市は千人当たり職員数は6・7人、川西市は6・4人である。本町の住民は6月1日現

在で3万2515人であるが、川西市の6・4人に置き換えると、208人の職員で十分と試算する。住民千人当たりの職員数を8人とした根拠は、

**総務部長** 適正な定員管理をするために参考指標

として類似団体比較があり、本町は2万人以上で、2次・3次産業が80%以上でかつ3次産業が55%以上の規模グループに属している。この指標を修正値も含め達成している。市と町とはそれぞれの施策、人口が異なり、単に人口の集中度合い、地形が似ているだけの尺度でもって川西市と比較し、本町の定員がどうかというのは類似団体比較よりも、合理的であるという要因を見いだせない。



第4次定員適正化計画中の猪名川町（庁舎）

# Q 避難場所となる学校の防災機能強化を

## A 急いで整備するものを精査し努力する



新賀 保議員

大規模地震などの災害発生時に、学校施設は地域住民のための応急的な避難所となる役割を担っている。そのため耐震性の確保だけでなく、食料・生活必需品などを提供できるように必要物資を備蓄するなど、避難生活に必要な諸機能を備えることが求められている。現時点での本町の整備状況について伺う。

**総務部長** 避難所としての設備などは、すべての小・中学校に防災倉庫の設置も完了し、食糧の備蓄も行っており、太陽光



各学校の防災倉庫に常備された非常食

発電も設置している。今後は本町の被害想定から、急いで装備・設備していくものなどを精査し、教育委員会とも協議しながら鋭意努力していく。

各学校施設における防災マニュアルの整備はどの程度進んでいるのか。

**教育部長** 平成16年にはまとめており、その後は各学校ごとに体制を確認している。本町の危機管理室も含め、担当者共に研修会に参加して、避難所運営についての意見交換や情報交換をし、精度を高める努力をしている。



池上 哲男議員

### Q 交差点にかかる中央分離帯植栽の対策を

### A 除草も含め、今後も県に要望する

まちづくり部長 現在消防署前は180センチ、白金郵便局前は80センチまでの区間を低木にしてみました。除草も含め今後も適正な管理を要望する。

植栽の目的は対向車のライト遮断と言われるが、指摘の場所は直線になっており、高木にする理由

は当たらない。また、運転者のマナーは当然だが、県も危険を認識して一定の区間低木に剪定しており、運転者のマナーだけに転嫁してはならない。しかし、剪定をしても育つのは早く、剪定された高さを超えて見えにくい期間が長い。

町管理の幹線道路は、交差点において車を運転する目線の高さで、一定の時期に剪定・除草している。



中谷中学校前の中央分離帯



宮東 豊一議員

### Q 今夏、消費電力ピーク時の節電対策は

### A できうるかぎりの節電対策を検討する

東日本大震災で、福島第一原発の事故が世界的な問題となっている。今後の原発に対する対応は、総務部長 原発の問題は本町においても重大な関心を持っているが、国や県の動静を注視し、事業者に情報提供を求める。

今夏、停止中の原発再稼働は不可能で、15%の電力削減要請がされているが、本町の節電対策は、総務部長 クールビズの期間拡大、庁舎内冷房設定温度を28℃とし、照明の引ききり、残業、デーを減らす、コピー使用量の削減など、できうるかぎりの節電対策を検討している。できるだけ早く実行に移したい。



節電のため使用制限された庁舎内エレベーター

学校現場における教師の仕事量が異常に多く、就業時間内に仕事が付かず、自宅に持ち帰り仕事をしている現状があるが、教育委員会の対応は、教育部長 学校行事のスクラップ&ビルドをはかり、会議時間の短縮や校内委員会の統合などに取り組んでいる。一連の不祥事を繰り返さない体制構築のため、研修研鑽を重ねる。

# Q 若年層などの就労支援施策は

## A 関連機関との情報共有化に努めている



石井 洋二議員

若年層の失業は大きな社会問題となっている。活気あるまちづくりには若者がこの町に定住し、働くことが必要だが、**地域振興部長**「現在は関連機関との情報共有化に努めている。今後は、企業や事業所への若者の就業機会促進に努めたい。」



町の活性化に必要な若者たち

障がい者認定の「グレーゾーン」にある人たちへの就労支援は。  
**生活部長**「障がい者認定の有無に関係なく、障害者就労支援センターにおいて就労支援ネットワークを最大限活用する中で支援している。」  
 わが国の莫大な負債など、中高年層は、若年層に対して大いに責任がある。若年層に対する具体的就労場の創出は。  
**生活部長**「商工会が行う創業者育成支援事業を活用し、コミュニティビジネスなど、就労機会の創出に努めていく。」  
 身近な自治体として、関係機関をネットワークで結ぶ窓口が必要では。  
**地域振興部長**「時代背景や地域のニーズに配慮しながら雇用・就労に係る施策について研究する中で進めていきたい。」

# Q 食育最前線「弁当の日」は実施可能か

## A 各校の実態に応じ、検討していく



久保 宗一議員

全国に広がる「子どもが作る弁当の日」の取り組みは、食育の最前線。子どもに必要な家族との絆の時間が確保されるといった教育効果があるが、これを食育計画に追加することは可能か。

**教育部長**「子どもの生きる力を培う意味で食育の実践方法として効果が高いと認識。各校の実態に応じ、PTAなどの連携を視野に入れて、検討していく。」

東日本大震災の影響を考慮した給食センター建替事業の今後の見通しは。

**教育部長**「早急に実施せ



老朽化が進む給食センターの調理機器

ず、9月か12月の補正時点での状況判断としたい。学校給食法の改正で給食の目的が食育の推進へと変わったが、建て替える理念は。また、ビルドからメンテナンスへと政策転換した本町の時代認識との整合性はどうか。

**教育部長**「基本理念は、食育の中核施設と位置付ける中、食物アレルギー対策やメンテナンスでは対応できない衛生管理基準のクリアにあり、施設内での生産ラインの配置は不可能であることから、建て替えが必要と認識。」

識。





南 初男議員

## Q 里山との共生を

### A 里山への理解を深め再生・活用する

当町は昔から里山と共に生活をしてきた。LPカスの普及により、薪や炭の需要がなくなり、里山が荒廃するに至った。当町は80%が山林である。猪名川里山基本構想案に沿って集落座談会が開始されているが、方向性は、**地域振興部長**「このままでは今後も山林から人々が離れることは顕著であるため、現状を把握し、人々が関心を示し維持・再生する活動に結びつけていくシステムの構築が必要である。」



整備が急がれる烏帽子岩橋付近（槻並）

里山再生基本構想では、里山に対する理解を深め、景観と自然環境が保全される森林整備を推進する。県道改良については、下佐菅利笹尾線の狭小、川西篠山線観音橋カーブの横断歩道、また烏帽子岩橋は拡張工事が進行中だが**屏風岩橋の対応は、まちづくり部長**「町としても早急に改良が必要と考えているので、県に対し引き続き事業化されるように機会があることに要望する。」



地元業者でリフォームされたトイレ



下坊 辰雄議員

社会資本整備総合交付金は①活力の創造②水の安全・安心③市街地整備④地域住宅支援の政策目的を実現するため自治体で作成した「社会資本整備総合計画」に基づき、国が総合的・一体的に支援するものだが、町としての活用は。

## Q 住宅改修事業で町内業者も選択可能に

### A 町内業者一覧表をつくり紹介したい

**まちづくり部長**「基幹事業と関連事業、効果促進事業の複数の事業を一体整備できる制度だが、基幹事業として公営住宅整備など、主たる事業が必要であり、現在の本町では取り組みが困難。平成17年から21年の間で、いきいき住宅改修助成95件、耐震改修で10件とのことだが、この事業での町内業者受注件数は。」

**生活部長**「住宅改修95件中37%の35件、介護保険での住宅改修は518件中12%の61件である。不景気の中、地元業者が参入でき、改修を希望する住民が業者を選択できるようにすべきでは。」  
**生活部長**「質問の趣旨である本町の産業振興を促すために、今後は商工会を通じ希望される業者を掲載した町内業者一覧表を作り、紹介したい。」

# Q 水辺の生態系保全の促進対策は

## A 多自然型川づくりに配慮し進める



仁部 壽夫議員

豊かな自然環境を形成する水辺は、安全性・治水性・利水の側面からだけでなく、環境保全機能に十分配慮し、生き物の生息・育成の基礎としてとらえるべきだが、どのような対策を考えているのか。



自然と親しむ水生生物観察会

**まちづくり部長** 「多自然型川づくり」として、

河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化の調和にも配慮し、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出するために河川管理をしている。

**メダカ・タガメなどは希少水生生物に指定されているが、保護地区を設定し保護していく考えは。**

**まちづくり部長** 本年より水生生物の保全事業の一環として町内主要な河川や水路、ため池で希少水生生物の生息を調査し周辺環境の把握を行い、地域住民の協力により保全活動をしていく。

# Q 銀山地区のグランドデザインは

## A 遺産を保全し整備を着実に進める



安井 和広議員



代官所跡を説明するボランティアガイド

悠久の館の内容拡充と、町収入増のため、入館料及び物品販売の考えは。

**教育部長** 現在のところ入館料徴収は考えていない。また物品販売も現時点では実施しない。

**観光ボランティアガイドの交通費・休憩室の有無や資料の配布は。**

**地域振興部長** 保険、交通費は町が負担。休憩場所はあり、資料も配布している。

**歴史街道は景観を害している所があるが、その管理は。**

**地域振興部長** まち協に協力してもらっている。

また保守管理は随時行っていく。

**銀山地区住民の観光に対する意識は。また不在家屋の借り上げ活用の方**は。

**地域振興部長** 現在、説明会をしている段階である。不在家屋の借り上げ活用は地域の賛同を得られれば検討していく。

**遺跡調査後のグランドデザインは。**

**企画部長** 貴重な歴史的遺産を保全し観光資源として情報発信していくことも重要。今後は実施可能な事業から着実に進める。

# チヨットのぞいてみました



日曜議会での  
傍聴者の声を紹介します



はじめての傍聴でした

一般的に役場や議会に  
足が向きにくいと思う  
もうひと押しPRを!

前置きが長過ぎて  
本題がわからないものや  
質問自体が理解できないものなど  
「こんなものなのかな?」と  
感じたけど  
少し物足りなくも思った

質問中に議員席からの横槍?  
国会中継でもよくある  
「ヤジ?」も気になった

機会があれば  
これをきっかけに平日の  
議会も傍聴して  
みようかなと思った

質問内容はあらかじめ担当者に  
提示されていると見えて  
回答はスムーズだったが  
何かセレモニーを行っているようで  
期待した熱い議論の交換はなかった  
次回は ぜひ委員会を傍聴したい



事務局で渡された  
「傍聴人の注意事項」には  
興味がひかれた!!

議員の方は机上や書類上  
だけでなく 町民の中に入って  
いろんな人の声・町にふれあって  
その中から町を  
みてほしいと思う

聞いていて  
結局どうなの?どうなるの?と  
やや消化不良に

もっと議論を深めるため  
役場側に反論する機会があっても  
いいのでは?

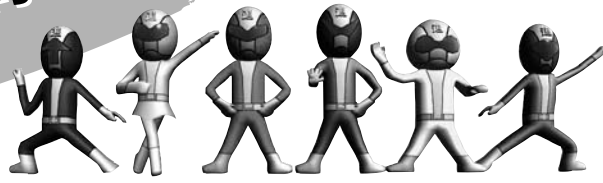
一問一答になっていて  
ちゃんと会話として聞こえるから  
わかりやすいね



委員会室は  
こちらです



# いながわ 追跡調査隊 追うレンジャー



過去に行われた一般質問のその後を追跡調査隊「追うレンジャー」が調査しました。第14回のミッションは、次の2つの質問のその後です。

## 災害時の要援護者の避難支援は

**質問** 平成18年9月定例会

個人情報保護法もあるが、高齢者など、災害時の要援護者一人ひとりの支援計画は。

**答弁** 担当部局と協議していきたい

県でも指針を作成するようであり、豊岡市などの同意方式などの事例を参考に協議していきたい。

## 業者への指導の徹底を

**質問** 平成20年9月定例会

業務を行う中で町や住民に迷惑をかけている業者がある。指導を徹底すべき。

**答弁** しかるべき指導を徹底したい

現状を把握した中で、しかるべき最善の指導を徹底したい。

## 現在

### つつじが丘小学校区において試行

平成22年度につつじが丘小学校区において試行。手挙げ方式と同意方式の併用で登録を実施し、登録された要援護者情報は町と自治会および民生児童委員により共有されている。今後、町内全域運用に向けて取り組む。

平成16年台風23号による水害(清水地内)



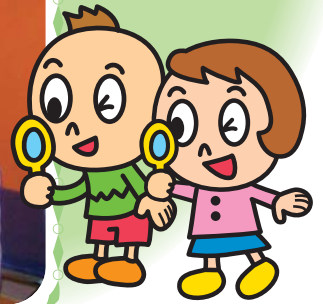
### 継続した事業者指導を行っている

一部町道舗装の指導を行い事業者において実施改善された。また、道路側溝の清掃なども指導により実施している。現状では、土砂流出時などの速やかな清掃が行われており、今後も指導を行う。



ルーペを持って  
メダカの稚魚や卵を  
興味深く観察中

(猪名川環境展)



## こどもたちの声

### 四つ葉のクローバー

猪名川小学校 四年

十川 裕太

ぼくは、四つ葉のクローバーを取ってきてお父さんにあげました。すると、お母さんが、

「お母さんにもちょうだい。」

と言ったので、次の日、ちゃんと取ってきてしおりにしてあげました。

お母さんは、

「ありがとう、大事にするね。」

と言ってくれました。



### 思い出いっぱい！自然学校

大島小学校 五年

カッターの かいを持ったたら 重かった

溝上 淳平

肝試し 終わった後に 大さわぎ

森田 紗和

丹波竜 化石発掘 楽しいな

内山 永遠

ご飯では ステーキが出て ごちそうだ

宇高 歩美

藍染めで 輪ゴムをつけすぎ 白くなる

芝 龍斗

### 編集後記

暑中お見舞い申し上げます。現在の広報メンバーでの編集は今号で終わりです。表紙写真や子どもたちの声など、皆様にも少しでも身近に感じていただける議会だよりを目指してきました。さらに住民参加の広報紙づくりを進めていけるよう、新メンバーに引き継いでいきたく思っています。

今後とも、ご愛読のほどよろしくお願ひします。

